

「ものづくりの仕事のしくみと生産性向上」

開催日時：令和7年9月22日（月）9:30～16:30（申込締切日：令和7年9月1日（月））
訓練会場：ポリテクセンター宮崎

1 | カリキュラム内容

推奨対象者：初任層

ねらい：製造業の業務の流れと各部門の役割について学び、製造業全体の基本的なしくみを理解するとともに、製造現場での仕事に対する考え方、自身の立場や責任を理解し、業務改善の考え方を習得する。

基本項目	主な内容
1 ものづくりの仕事の流れ	(1) 企業の使命とは ・ 知っておくべき基本的な知識や考え方を理解する (2) 製造業を取り巻く環境 ・ 企業に共通の課題や解決すべき問題について考える (3) スムーズなものづくりのための仕組み ・ 基本的な生産管理のしくみ、組織連携について理解する
2 ものづくり現場の現状と課題	(1) ものづくり現場の基本となる4つの要素 ・ 製造業の基本である安全、品質、コスト、納期について理解する 【演習】SQCDについて（グループ討議） (2) 安全はすべてに優先する ・ 最も重要な要素である安全、ルール順守の大切さを学ぶ (3) 顧客の信頼を得るための基本である品質とは ・ 品質維持・向上のために必要な考え方を学ぶ (4) コスト意識を養う ・ 利益についての基本を理解し、コスト意識を身に付ける
3 ものづくりに関する業務改善	(1) 全ての基本である5Sとは ・ 5Sを効果的に推進するための考え方を理解する 【演習】2Sゲーム（整理・整頓の重要性を学ぶ） (2) ムダの見つけ方のポイントと日常業務のムダ探し ・ 現場のムダ発見の進め方を理解する (3) 改善すべき問題を見つけるための具体的な手法について ・ 問題発見に役立つ手法を学ぶ

※受講者の当日のご様子を見て、主な内容を変更・追加する場合がございます。

2 | 講師紹介

岩崎 行緒 / 株式会社テクノ経営総合研究所

電機メーカーのプロセスエンジニアとして新製品の研究開発から量産導入を実施。工場部門の作業標準化、工程安定化、品質向上等の現場活動を推進する。現在はコンサルタントとして製造業を中心に品質改善やコスト削減などの現場改善や人材育成を支援している。

カリキュラム作成のポイント・ひとこと

単に基本的な知識を学ぶだけではなく、それを自分たちの職場にどのように落とし込んだらよいかという具体的な進め方を講義と演習を組みわせることによって理解を深め、「単に知っている、理解している」から「やっている、できている」と感じることができるようになるためのカリキュラムです。

